

【オリコンサルが自ら投資し運営 北九州響灘緑地にキャンプ場 地域の魅力を最大限生かす】

オリコンサルが自ら投資し運営 北九州響灘緑地にキャンプ場 地域の魅力を最大限生かす



オリエンタルコンサルタンツは、指定管理する北九州市響灘緑地/グリーンパーク内にキャンプ場「HIBIKI NADACAMP BASE」を自ら投資して整備し、自主事業として施設を運営している。地域の魅力を最大限に生かした「遊びながら学べる空間」として、さまざまなサービスや体験を提供し、地域の活性化につなげていく。

同グリーンパークは、「水・緑・そして動物たちとのふれあい」をテーマとした北九州市最大規模の公園。同社は2014年から指定管理者の代表企業として運営管理しており、これまでにアクティビティー事業や飲食事業など公園の利便性や魅力を高める自主事業も積極展開している。

4月15日に開業したキャンプ場は、グリーンパークのポテンシャルを活用しながら、近年高まりを見せるアウトドア需要を踏まえて、地元福岡放送と共同事業体の響灘アーバンアウトドアパートナーズを組成。両社の出資により整備・運営し事業展開していく。

キャンプ場面積は約1万6000平方メートル。電源付きのオートサイト29区画、フリーサイト9区画、ドギーサイト2区画、手ぶらで楽しめるサイト8区画の多様な宿泊サイトを48区画を設置。園内の間伐材を活用した管理棟とサンタリ棟、ストック棟なども備える。

建築デザイン・設計は建築家ユニット末光弘和+末光陽子（SUEP）、ランドスケープ・土木設計はオリエンタルコンサルタンツがそれぞれ担当。建築は志道工務店、土木は山兼工業が施工した。

4月15日に開業したキャンプ場は、グリーンパークのポテンシャルを活用しながら、近年高まりを見せるアウトドア需要を踏まえて、地元福岡放送と共同事業体の響灘アーバンアウトドアパートナーズ